



公立宍粟総合病院

地域連携室だより

当院の理念

＜私たちは地域の皆様から信頼され親しまれる病院を目指します。＞

基本方針

- ①良質の医療 ②地域医療 ③医療安全
- ④相互連携 ⑤患者サービス
- ⑥チーム医療



公立宍粟総合病院 地域連携室

TEL：0790-62-2425 (直通)

FAX：0790-62-2522

病院ホームページ：<http://www.shiso-hp.jp>

業務時間：平日 8時30分～17時



関係各位

晩秋の候、貴院におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご配慮を賜り感謝いたしております。

「地域連携室だより 11月号」を作成いたしましたので送付させていただきます。ご高覧下さい。

お知らせ

◆休診のお知らせ

11月7日(月)… 内科 八木医師休診 ・ 11月24日(木)… 内科 水谷医師休診
 ※循環器内科・呼吸器外来・乳腺外来など専門外来は予約制にしておりますので、お問い合わせください。

◆入院・転院の受け入れについて

病床の空床状況

一般病棟の入院対応は、比較的スムーズにできます。
 地域包括ケア病棟は、ほぼ満床ですが、変動がありますのでご相談ください。

◆病院の一コマ：宍粟市地域看護連絡会の開催

宍粟市では、「宍粟市地域看護連絡会」があり、市内の看護職を中心に研修会を年4回程度開催しています。コロナ禍で感染予防策をとりながら、今年度は2回の開催を予定しています。第1回は、10月13日(木) テーマ：「入院から在宅に繋がる栄養サポート」当院で開催しました。参加者：市内の看護師・栄養士・介護職・STの34名 【講師：外科部長 衣笠彰一医師】



衣笠先生：施設や在宅で腸瘻やP-TEGなどの管理で困ることはないか
 受講者：入院中の栄養剤が退院後、患者には高価な栄養剤となり、経済的に同じ栄養剤が長期に使用できない現状がある。
 受講者：エンシュアの半固形の採用(当院)について検討依頼を望みたい。
 受講者：P-TEG患者は、ほぼ療養型病院へ転院しているが、在宅や施設で対応できるように知識習得に取り組んでいきます等。

<今後の予定:第2回目> 11月：人生会議 アドバンスケアプランニング～その人の意向を尊重した意思決定支援～
 講師：緩和ケア認定看護師(他病院協力)

